

飼料成分 推奨値

項目	繁殖		
	候補豚 ^{注2}	妊娠用	授乳用
体重 kg	60-90	-	-
TDN %	74	74	79.5
ME kcal/kg	3,126	3,126	3,362
総リジン %	0.87	0.65	1.18
SIDリジン ^{注1} %	0.78	0.58	1.05
総リジン/ME g/Mcal	2.80	2.09	3.51
SIDリジン/ME g/Mcal	2.49	1.86	3.12
SIDリジン/NE g/Mcal	3.37	2.51	4.21
SIDリジンg/日	-	-	63
Ca %	0.70	0.85	0.85
STTD P %	0.35	0.44	0.44
有効P %	0.35	0.40	0.40
ナトリウム %	0.25	0.24	0.24
飼料摂取量 kg/日	不連続飼	1.6-3.3	不連続飼
ADG kg/日	-	-	-
飼料要求率	-	-	-
SIDアミノ酸比率			
リジン	100	100	100
メチオニン+シスチン	58	70	53
トレオニン	64	76	64
トリプトファン	18	19	19
バリン	67	71	64
イソロイシン	56	58	56

◆ 消化吸収や排出を加味したより正確な設計を目標に、以下のとおり各項目を優先的に扱うことをおすすめいたします。

エネルギー： MEまたはNE→TDN
 リジン： SIDリジン→総リジン
 リン(P)： STTD P→有効P

※ 総P値を使用する場合は、総Ca/総P比として離乳後2-3週間は1~1.1、それ以降は1~1.5程度を目安としてください。

注1：SIDリジン = 標準化回腸可消化リジン。小腸(回腸)末端までに消化されたリジン。
 総リジン値はSIDリジン=総リジン×0.89程度を想定して算出。

注2：候補豚のリジン・カロリー比については、増体・要求率を最適化するための値であることに注意が必要です。実際は日齢200-210日、135-160kgで初回交配ができるように切り替え時期やエネルギーレベル等の調整をする必要があります。

※ 候補豚用飼料の用意が難しい場合、授乳期飼料を60kgから90kgまで、それ以降を妊娠期飼料にて不連続飼で対応することが推奨されます。なお、各農場のヘルスステータスや環境要因等により、交配推奨体重への到達が早すぎる場合は妊娠期飼料への切り替え時期を早めて対応してください。

項目	離乳・肥育							
	離乳0	離乳1	離乳2	離乳3	離乳4	育成	肥育前期	肥育後期
体重 kg	3.5-5.5	5.5-7.5	7.5-11.5	11.5-23	23-35	35-50	50-70	70-120
TDN %	80.5	80.5	80.5	80.5	78	78	78	78
ME kcal/kg	3,395	3,395	3,395	3,395	3,300	3,300	3,300	3,300
総リジン %	1.64	1.64	1.60	1.49	1.33	1.21	1.05	0.85
SIDリジン %	1.46	1.46	1.42	1.33	1.19	1.07	0.93	0.75
総リジン/ME g/Mcal	4.83	4.83	4.70	4.40	4.04	3.65	3.17	2.56
SIDリジン/ME g/Mcal	4.30	4.30	4.18	3.92	3.60	3.25	2.82	2.28
SIDリジン/NE g/Mcal	5.81	5.81	5.65	5.29	4.93	4.38	3.80	3.08
SIDリジンg/日	-	3.80	7.67	13.30	15.96	18.63	21.87	19.63
Ca %	0.85	0.85	0.79	0.71	0.71	0.67	0.62	0.54
STTD P %	0.57	0.57	0.44	0.39	0.33	0.31	0.29	0.25
有効P %	0.55	0.55	0.40	0.37	0.30	0.29	0.27	0.25
ナトリウム %	0.35-0.60	0.35-0.40	0.25-0.30	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
乳糖 %	20	15	7.5	-	-	-	-	-
飼料摂取量 kg/日	-	0.26	0.54	1.00	1.34	1.74	2.35	2.61
ADG kg/日	-	0.23	0.41	0.66	0.83	0.84	0.95	0.95
飼料要求率	-	1.16	1.31	1.52	1.61	2.08	2.46	2.75
給与日数計算値	-	9	10	17	14	18	21	53
SIDアミノ酸比率								
リジン	100	100	100	100	100	100	100	100
メチオニン+シスチン	58	58	58	58	56	57	57	59
トレオニン	60	60	60	60	61	62	63	67
トリプトファン	20	20	19	19	18	18	18	18
バリン	67	67	67	67	67	67	67	67
イソロイシン	55	55	55	55	56	56	56	56

飼料中のエネルギー量やリジン量は一例です。実際のエネルギー量は各地域・農場の原料事情に沿った上で、リジン・カロリー比を基に調整可能です(授乳期を除く)。

◆ **リジン・カロリー(ME)比：**
 飼料1kgあたりに含まれているリジン量(g/kg) とカロリー(Mcal/kg)の比。豚が成長するにつれ、この比率の適正值(効率よく増体するための適正值)が変化していく。
 $1000\text{kcal}=1\text{Mcal}$
 リジン:1 % = 10 g/kg

(リジン・カロリー比 計算例)
 体重35-50kgを対象の飼料を、カロリー(ME)として3,200 kcal/kgで作りたいとき

SIDリジン/ME = 3.25 g/Mcalより、
 $3.25(\text{g/Mcal}) \times 3.2(\text{Mcal/kg}) = 10.4 (\text{g/kg})$
 飼料1kgあたり10.4gのSIDリジンが必要となるので、SIDリジン含量を1.04%とする。

※ 記載しているリジン・カロリー比はPIC栄養マニュアルに準拠しています(肥育後期含む)。国内規格にあわせて枝内の背脂肪厚を調整する上では、肥育後期飼料のリジン・カロリー比の調整や種豚のかけ合わせ選択が重要です。背脂肪厚はその他豚の健康状態等の環境要因でも変動します。

Iwatani

イワタニ・ケンボロー株式会社

PIC